

令和5年度 福島中学校 シラバス

学 年	I	教 科	社 会	担 当	星 寛	時 数	105
-----	---	-----	-----	-----	-----	-----	-----

◆教科の目標

地理分野・歴史分野・公民分野（3年次のみ学習）の三分野を総合的に学習することで、物事を多面的・多角的に考察する力を養い、自己の将来に向け自ら判断し切り開く力を育む。
--

◆評価の観点及びその趣旨

観 点	知識・技能 【知】	思考・判断・表現 【思】	主体的に学習に取り組む態度 【主】
趣 旨	<地理的分野> 我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解しているとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。 <歴史的分野> 我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特徴を踏まえて理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べてまとめている。	<地理的分野> 地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。 <歴史的分野> 歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したり、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりしている。	<地理的分野> 日本や世界の地域に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。 <歴史的分野> 歴史に関わる諸事象について、国家及び社会の担い手として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追求、解決しようとしている。

◆年間指導計画

月	分野	単 元 名 【 時 間 】 (合 計)	学 習 内 容	観点別評価の規準 【知】(知識・技能)「何を理解しているか、何ができるか」 【思】(思考・判断・表現)「理解していること・できることをどう使うか」 【主】(主体的に学習に取り組む態度)「粘り強い取組を行おうとしている」「自らの学習を調整しようとする」態度	評価方法
4 月 5 月	地 理 的 分 野	世界と日本の地域構成 【15時間】 (15時間)	<u>講義形式・ペアグループ</u> <SDGs1・13> 緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解する。 世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察、表現できる。 世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究できる。	【知】緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。 【思】世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 【主】世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	【知】 ・ワークシート ・ペーパーテスト 【思】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・発言 【主】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・ノート ・話し合い活動
		歴史へのとびら 古代までの日本 【15時間】 (30時間)	<u>講義形式・ペアグループ</u> <SDGs4> 年代の表し方や時代区分の意味や意義についての基本的な内容を理解する。 比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現できる。 ・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解する。	【知】歴史的分野の学習内容のあらましと学習のねらい、地理的分野や公民的分野といった分野を越えて関連する内容について理解している。 【思】比較や関連、時代的な背景や地域的な環境、歴史と私たちとのつながりなどに着目して、地域に残る文化財や諸資料を活用して、身近な地域の歴史的な特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。 【主】私たちと歴史について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	【知】 ・ワークシート ・ペーパーテスト 【思】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・発言 【主】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・ノート ・話し合い活動
7 月	地 理 的 分 野	世界の様々な地域 【10時間】 (40時間)	<u>講義形式・ペアグループ</u> <SDGs13> 人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けることを理解する。 世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目させて多面的・多角的に考察、表現できる。 世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究できる。	【知】人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。 【思】世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し表現している。 【主】世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	【知】 ・ワークシート ・ペーパーテスト 【思】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・発言 【主】 ・ワークシート ・ペーパーテスト ・ノート ・話し合い活動

